



## 2021年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年9月14日

上場会社名 株式会社フィット 上場取引所 東  
 コード番号 1436 URL <https://www.fit-group.jp/>  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）鈴江 崇文  
 問合せ先責任者（役職名）財務経理統括部長（氏名）柳橋 健一 (TEL) 050(6868)2673  
 四半期報告書提出予定日 2020年9月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2021年4月期第1四半期の業績（2020年5月1日～2020年7月31日）

## （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期第1四半期	996	119.7	57	—	57	—	38	—
2020年4月期第1四半期	453	△30.1	△171	—	△174	—	△172	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第1四半期	9.09	9.08
2020年4月期第1四半期	△40.39	—

（注）2020年4月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年4月期第1四半期	7,712	4,233	54.9
2020年4月期	7,586	4,289	56.5

（参考）自己資本 2021年4月期第1四半期 4,233百万円 2020年4月期 4,289百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年4月期	—	—	—	—	—
2021年4月期（予想）	—	0.00	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年4月期の業績予想（2020年5月1日～2021年4月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	9.8	220	39.3	200	40.5	170	114.9	39.90

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2021年4月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染拡大による影響について、現時点において当社が把握している情報をもとに算出しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年4月期1Q	4,282,800株	2020年4月期	4,282,800株
2021年4月期1Q	93,335株	2020年4月期	21,800株
2021年4月期1Q	4,246,803株	2020年4月期1Q	4,282,800株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

## (1) 業績の状況

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が大きく停滞する状況となりました。個人消費においても緊急事態宣言の発表に基づく外出自粛の影響などにより大幅に落ち込むこととなり、経済の動向や企業業績に与える影響懸念等、今後の景気動向については不透明さが増す状況が続きました。

このような状況下におきまして、当社は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、できるだけ接触を避けたいというニーズもあり、「投資オンライン勉強会」やスマートホーム事業では、人に会わなくてもモデルハウス見学や住宅購入に関するご相談が気軽にできる非接触型案内 無人IoTモデルハウス「スマート内覧会」サービス、さらに自宅から住宅相談ができる「オンライン相談窓口」も開設し営業展開をしております。

事業セグメントとしては「クリーンエネルギー事業」「スマートホーム事業」「ストック事業」に分けて活動を行っております。

各セグメントの事業環境は下記のとおりであります。

## a. クリーンエネルギー事業

当社の事業領域に関わるクリーンエネルギー事業につきましては、2018年に経済産業省・資源エネルギー庁が策定した第5次エネルギー基本計画において、2030年の国内総発電量に占める再生可能エネルギーの割合を22～24%とする目標が掲げられ、多くの企業にとっても重要課題と位置付けられております。

また、固定価格買取制度(FIT)の変更や未稼働案件に対する運転開始期限設定の義務化等により発電事業者の淘汰が進む一方、稼働中の太陽光発電施設の売買に関する中古(セカンダリー)市場が形成され、安定収益が見込める再生可能エネルギー投資への市場は、改めて見直されていく見通しです。

## b. スマートホーム事業

当社は、規格住宅「IETERRACE(イエテラス)」、規格戸建賃貸住宅「FITCELL(フィットセル)」を中心に引き続き展開しております。

## c. スtock事業

販売したクリーンエネルギー発電所やスマートホームの管理等を中心に展開しております。

このような状況のもと、当第1四半期累計期間において、クリーンエネルギーとスマートホームの各事業で積み上げてきた顧客基盤を最大限に活用したストック型ビジネスの強化をしております。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は996,587千円(前年同四半期比119.7%増)、営業利益57,296千円(前年同四半期は営業損失171,632千円)、経常利益57,850千円(前年同四半期は経常損失174,493千円)、四半期純利益38,585千円(前年同四半期は四半期純損失172,968千円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## a. クリーンエネルギー事業

クリーンエネルギー事業では販売区画数は、35.63区画(内、新規35.63区画)となりました。以上の結果、クリーンエネルギー事業の売上高は456,071千円(前年同四半期比405.8%増)、セグメント利益は89,392千円(前年同四半期はセグメント損失61,476千円)となりました。

## b. スマートホーム事業

スマートホーム事業では、販売棟数は16棟となりました。

以上の結果、スマートホーム事業の売上高は319,105千円(前年同四半期比113.9%増)、セグメント損失は18,166千円(前年同四半期はセグメント損失70,413千円)となりました。

## c. スtock事業

ストック事業の売上高は221,410千円(前年同四半期比3.4%増)、セグメント利益は69,825千円(前年同四半期比56.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は6,723,883千円(前事業年度末6,595,330千円)となり、128,552千円増加しました。主な要因は、仕掛品が268,957千円、販売用不動産が213,506千円、それぞれ増加した一方で、製品が171,085千円、売掛金が163,132千円それぞれ減少したこと等によるものです。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は988,757千円(前事業年度末990,943千円)となり、2,185千円減少しました。主な要因は、有形固定資産が3,958千円減少したこと等によるものです。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は1,843,721千円(前事業年度末2,142,091千円)となり、298,369千円減少しました。主な要因は、前受金が17,912千円増加した一方で、短期借入金が150,000千円、買掛金が99,506千円それぞれ減少したこと等によるものです。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は1,635,299千円(前事業年度末1,154,494千円)となり、480,804千円増加しました。主な要因は、長期借入金が483,436千円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は4,233,619千円(前事業年度末4,289,687千円)となり、56,067千円減少しました。主な要因は、四半期純利益の計上により38,585千円増加した一方で、配当金の支払いにより42,610千円、利益剰余金が減少したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、現在入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、2021年4月期の業績予想につきましては、2020年6月26日付「2020年4月期決算短信」で公表いたしました業績予想数値から変更ございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年4月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,152,621	1,162,880
売掛金	519,541	356,409
販売用不動産	1,273,297	1,486,804
製品	1,699,942	1,528,856
仕掛品	779,601	1,048,558
材料貯蔵品	66,061	6,573
前渡金	935,983	1,000,910
その他	168,281	132,890
流動資産合計	6,595,330	6,723,883
固定資産		
有形固定資産	316,301	312,342
無形固定資産	49,397	47,493
投資その他の資産		
その他	641,129	644,805
貸倒引当金	△10,250	△10,250
投資損失引当金	△5,635	△5,635
投資その他の資産合計	625,244	628,920
固定資産合計	990,943	988,757
資産合計	7,586,273	7,712,640
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	469,234	369,728
1年内返済予定の長期借入金	129,605	99,990
短期借入金	1,000,000	850,000
未払法人税等	51,419	31,340
前受金	263,899	281,812
賞与引当金	25,393	15,300
完成工事補償引当金	11,910	14,550
資産除去債務	983	984
その他	189,645	180,014
流動負債合計	2,142,091	1,843,721
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	587,415	1,070,851
資産除去債務	288	288
その他	466,791	464,159
固定負債合計	1,154,494	1,635,299
負債合計	3,296,586	3,479,020

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年4月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	979,822	979,822
資本剰余金	949,809	949,809
利益剰余金	2,373,490	2,369,466
自己株式	△13,430	△65,478
株主資本合計	4,289,692	4,233,620
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△4	△0
評価・換算差額等合計	△4	△0
純資産合計	4,289,687	4,233,619
負債純資産合計	7,586,273	7,712,640

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年7月31日)
売上高	453,519	996,587
売上原価	326,980	692,353
売上総利益	126,539	304,233
販売費及び一般管理費	298,171	246,937
営業利益又は営業損失(△)	△171,632	57,296
営業外収益		
受取利息	87	28
還付加算金	1,415	—
為替差益	—	4,065
その他	288	856
営業外収益合計	1,790	4,950
営業外費用		
支払利息	4,137	3,774
社債利息	263	201
その他	250	419
営業外費用合計	4,651	4,396
経常利益又は経常損失(△)	△174,493	57,850
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△174,493	57,850
法人税、住民税及び事業税	1,664	13,407
法人税等調整額	△3,189	5,857
法人税等合計	△1,524	19,264
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△172,968	38,585

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。